



11月 ちとせだより

2022. 11. 1
幼保連携型認定こども園
神戸YMCAちとせ幼稚園

先日の「運動会」は、とても良い天気恵まれ、少し暑くなりすぎたところもありましたが、無事終了することができました。保護者の皆様には、子どもたちのありのままの姿を温かい眼差しで見守り、そして応援いただき、本当にありがとうございました。ここしばらくのコロナ禍での生活においては、時間や人数などの制限があるのが当たり前の中、今回のように全園児での「運動会」を保護者に見ていただく機会は、とても貴重な時間でもありました。また、当日は片付けなどたくさんご協力いただいたことも合わせて感謝申し上げます。

「運動会」後もアンケートにご協力いただきありがとうございました。自分の子どもについての感想が多いのはもちろんですが、年少・年中児の保護者からは、「年長のリレーやパラバルーンが素晴らしかった！」という内容や、「自分の子も年長になったらあんな風に立派にできるのだろうか？」という年長児に対してリスペクトする感想を多く目にしました。逆に年長児の保護者からは、「年少や年中の競技やダンスを見て、とてもかわいかった」「自分の子も小さかった時はあんな風だったなあ」と過去を振り返り、今の成長を改めて感じるきっかけになったという感想もいただきました。YMCA幼稚園の「運動会」は、個人やクラス、学年で完結するものではなく、他の学年の様子も見たり、感じたり、一部参加したりしながら、すべてにおいてみんなが関わり、関心が持てるように取り組むことを大切にしてきました。子どもたちだけでなく、保護者の皆様においても自分の子ども、自分の学年だけでなく、全園児の取り組みを見て、感じてくださっていることがアンケートを通じて知ることができ、嬉しく思っております。

「運動会」が終わってからも、年少・年中児は、「リレーやパラバルーンがやりたい！」と言って、年長児の真似っこをしながら楽しむ様子が見られます。きっと、これから年長へと成長していく1歩が、すでにこの時から始まっているのでしょう。年長児もそのような年少・年中児と共に遊びながら、色々と教えてくれている姿も見られます。これからも、自分のことだけで完結することなく、周りの人にも興味、関心を持ちながら、刺激をいっぱい受けて、成長していったと願っております。

【年主題】

『つながって』～今、わたしを生きる～

【年主題聖句】

主がすべての災いを遠ざけてあなたを見守り
あなたの魂を見守ってくださるように。あなたの出で立つのも帰るのも
主が見守ってくださるように。今も、そしてとこしえに。（詩編121編7～8節）

11月主題 「ありがとう」

聖句 「わたしの隣人とはだれですか」（ルカによる福音書10章29節）